

# 特殊詐欺に注意！！



## 特殊詐欺被害急増中！！

福井県警がまとめた令和7年中の県内の特殊詐欺被害状況（暫定値）は認知件数が82件（前年比+56件）、被害額は約4億8330万円（前年比+約3億1250万円）となっており、その内訳として、**警察官や親族などを装い金銭を騙し取る「オレオレ詐欺」の被害が49件、被害額は約4億2910万円と全体の約9割を占めています。**



また、SNS型投資・ロマンス詐欺は、暫定値で認知件数が65件（昨年比+44件）、被害額が約9億6410万円（+約5億3120万円）、1件あたりの最高被害額は約2億4200万円でした。



これら詐欺被害について、県警の分析では

- 二セ警察官詐欺が横行中！お金の話が出たら詐欺！
- 詐欺のきっかけが固定電話からスマホ・SNSへ
- 被害者が高齢者から若年層へと幅広く
- 銀行・現金からネットバンク・暗号資産の利用に変化

という特徴が見られるそうです。

敦賀市内における昨今の特殊詐欺等の被害について、新聞などの報道を見ると

### 【事例1】 令和7年12月 SNS型投資・ロマンス詐欺

SNSで知り合った投資アシスタントを名乗る女性から「100万円の元本で8万円から12万円の純利益が得られる」などと外国為替の取引を持ち掛けられ、指定された口座やアドレスに現金100万円を振り込んだうえ、約1670万円相当の暗号資産も送信し、だまし取られたもの。

## 【事例2】 令和8年1月 SNS型投資・ロマンス詐欺

マッチングアプリで知り合った女性から交流サイト（SNS）に誘導され、「金の取引をやってみないか」「金の取引をするためには、日本円を暗号資産に換え、さらに米ドルに換えなければいけない」などと勧められた。金への投資名目として令和7年10月26日から11月25日までの間、7回にわたり指定されたアドレスに暗号資産を送金したものの。



## 【事例3】 令和8年1月 二セ警察官詐欺

警察官をかたる男から「犯人があなたのキャッシュカードを買ったと言っている。あなたも犯人に浮上している」などと言われ、事情聴取を目的にSNSを使ったビデオ通話に誘導された。その後、画面越しに男から警察手帳を見せられ「被害者が振り込んだお金を見つける必要がある。今から言う口座にお金を振り込むように」などと言われ、指定された口座に2回に分けて、現金合わせて160万円を振り込み、だまし取られた。

男から「体にタトゥーが入っているか見せてくれ」などと言われたことで不審に思い、警察に相談したことで被害が明らかになったもの。

という被害が報道されています。



※ 警察庁 HP 特殊詐欺対策ページより

★ 相談窓口 警察は#9110 (24時間OK)

市役所は25-8115 (平日8:30~17:15)

最後に・・・

ニセ警察官詐欺の被害は全国でも多数発生しています。皆さんの中にも突然警視庁や大阪府警を名乗るニセ警察官から「あなたの逮捕状がある云々」との電話を受けた方もいるかもしれません。

警察が逮捕状を取るのは、逮捕することによって犯人の自由を制限し、逃亡したり、犯罪の証拠を隠してしまわないようにするためです。ですから事前に「逮捕状が出た」などと犯人に親切に教えるような警察は絶対にいません。

また、SNS型投資・ロマンス詐欺は、人間の欲（儲けたい、モテたい）をうまく利用した詐欺で、金額も大きくなりがちです。

特に投資話とロマンス話のハイブリット型になると、投資話だけなら騙されることがないし、しっかりした方でも、恋愛感情が絡むことによって財布の紐が緩んでしまうというケースもあるようです。

いずれの手口も日進月歩の勢いで手口が進化しています。

興味を持たれた方は、下記の「警察庁 HP 特殊詐欺対策ページ」のアドレスにアクセスしていただき、最新の犯罪情勢や手口、対策等についてさらなる知識の吸収をお勧めします。

【警察庁 HP 特殊詐欺対策ページ】

<https://www.npa.go.jp/bureau/safetylife/sos47/>